

平成29年度 第25回北海道女子ユース(U-15)サッカー選手権大会
兼 第22回全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権大会北海道予選

開 催 要 項

1. 主 旨 北海道における女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、中学生・小学生年代の登録選手を対象とした単独チームの大会として実施する。
2. 名 称 平成29年度 第25回北海道女子ユース(U-15)サッカー選手権大会
兼 第22回全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権大会北海道予選
3. 主 催 公益財団法人 北海道サッカー協会
4. 主 管 旭川地区サッカー協会、(一社)札幌地区サッカー協会
5. 後 援 北海道教育委員会、公益財団法人 北海道体育協会
6. 期 日 平成29年6月10日(土)～11日(日)、17日(土)
7. 会 場 東光スポーツ公園球技場 (旭川市東光23条8丁目84-1)
札幌サッカーアミューズメントパーク天然芝 (札幌市東区東雁来) *決勝戦
8. 参 加 資 格 (1) (公財)日本サッカー協会に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであること。
(2) 2002年(平成14年)4月2日から2007年(平成19年)4月1日までに生まれた女子選手であり、2017年5月10日までに登録されていること。また、小学生以下の選手だけでは大会参加申込みは不可とする。
(3) クラブ申請制度の適用:(公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームから移籍すること無く、上記(1)のチームで参加することができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。なお、選手は、上記(2)を満たしていること。選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。
(4) 親権者の出場承認を受けた者。
(5) 外国籍選手:5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
(6) 移籍選手:同一年度の大会において、予選から本大会に至るまで選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。
(7) 合同チーム:主体となるチームの選手数が16名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を、以下の条件により認める。
 - ① 主体となるチームおよびその選手は、それぞれ上記(1)および(2)を満たしていること。
 - ② 合同するチームの選手は、上記(2)を満たしていること。なお選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。但し、予選から本大会に至るまで選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。
 - ③ 極端な勝利目的のための合同チームではないこと。
 - ④ 合同チームとしての参加を(公財)北海道サッカー協会女子委員長が別途了承すること。
 - ⑤ 大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、主体となるチームが行うこと。
9. 参 加 チーム
及 び そ の 数 参加資格を満たしたチームの自由参加とする。
10. 競 技 規 則 本大会実施年度の(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
11. 競 技 方 法 以下の項目については本大会の規定を定める。
 - (1) トーナメント方式により優勝以下3位まで決定する。
 - (2) 試合時間は60分間(前後半各30分)とする。ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで)原則10分間。
 - (3) 1回戦から準決勝まで60分で勝敗が決しない場合は、PK方式により勝者を決定する。決勝戦において60分で勝敗が決しない場合は、20分間の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
 - (4) 3位決定戦を行わない。
 - (5) 大会使用球はモルテン製社ボール「5号球」とする。
 - (6) 競技者の数
 - ① 競技者の数:11名
 - ② 交代要員の数:9名
 - ③ 交代できる数:自由な交代(交代して退いた競技者が交代要員となって再び出場できる。但し、交代の手続きはサッカー競技規則第3条に則って行う。)

(7) 役員の数

テクニカルエリアに入ることができる役員は、参加申込書に登録した5名以内とする。

(8) テクニカルエリア:設置する。

(9) ユニフォーム

① (公財)日本サッカー協会のユニフォーム規程(2016年4月1日施行)に基づいたユニフォームを使用しなければならない。*(公財)北海道サッカー協会ホームページに掲載
ただし、今回の規程で追加・変更となった内容のうち、以下は2019年3月31日まで旧規程による運用を許容する。

第5条(ユニフォームへの表示)※該当のみ抜粋

・GKグローブ・キャップへのチーム識別標章・選手番号・選手名の表示

・両肩・両脇・両袖口・両腰脇・両裾に表示できる製造メーカーロゴマークの幅(10cmから8cmに変更)

・同一の製造メーカーロゴを帯状に配置する場合のロゴマーク間の距離

② Jクラブ傘下のチームについては、公益財団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。また、日本女子サッカーリーグ傘下のチームについては、一般社団法人日本女子サッカーリーグのユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。この際、シャツの色彩が審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得ない場合、審判員用のカラーシャツを複数色、チームで準備出来る場合のみ使用を認められる。

③ ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK用共)。(公財)日本サッカー協会に登録されたものを原則とする。シャツの色は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。

④ シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号については付けることが望ましい。

⑤ ユニフォームの色、選手番号の参加申込締め切り日以後の変更は認めない。

⑥ ユニフォームへの広告表示については(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認を得た場合のみこれを認める。

⑦ ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。

(10) マッチコーディネーションミーティング(原則として監督が出席すること)

① 各試合開始60分前に所定の場所で実施する。

② メンバー提出用紙を、出場選手の選手証と共に提出すること。(ユニフォームカラーは未記入のこと)

③ 両チームのユニフォームを決定する。(ユニフォームを正副一式持参すること)

④ 諸注意事項の説明等を行う。

(11) その他

① 第4の審判員の任命:行う

② 負傷者の対応:主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。

③ 暑熱下において、前・後半中程に飲水タイムを採用する。

12. 懲 罰

(1) 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会「懲罰規定」に則り、大会規律委員会を設ける。

(2) 大会規律委員会の委員長は、女子委員長とし委員については委員長が決定する。

(3) 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。

(4) 本大会において退場を命ぜられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会の規律委員会が決定する。

(5) 本大会要項に記載のない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

13. 参 加 料

23,000円とする。

14. 参 加 申 込

参加チームは、以下の手続きを期日までに完了すること。

(1) 参加申込書・プライバシーポリシー同意書・監督会議出席者用紙提出

所定の用紙をEメールで申込先A宛に提出する。

* 申込みを受けた地区協会はKick offにて登録状況を確認し、申込書データを申込先BおよびC宛に提出すること。また、プライバシーポリシー同意書をB宛に提出すること。

(2) 大会参加料は、申込締切日までに指定口座(7)へ納入すること。

(3) 親権者同意書は、郵送で申込先B宛に送付すること。

(4) 申込締切日 平成29年5月10日(水) 17:00必着

(5) 参加申込書に登録し得る人員は、各チーム役員5名、選手30名を最大とする。(ポジションを、GK、DF、MF、FWと記入すること。)

- (6) 申込先 A : 所属地区サッカー協会
B : (公財)北海道サッカー協会
〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41 北海道フットボールセンター内
TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101
C : 旭川地区サッカー協会
〒070-0901 旭川市花咲町5丁目 旭川市総合体育館内
TEL/FAX:0166-51-0122
E-mail: afa-office@wind.ocn.jp

(7) 参加料納入口座

銀行名 旭川信用金庫 銀座支店
口座番号 普)0466856
口座名 旭川地区サッカー協会 大会申込口
理事長 山岸健人(ヤマギシ タケト)

* チーム名、監督名を記入の上振込みすること。

15. 組合せ (1) 前年度、優勝及び準優勝チームはブロックシードする。
(2) 上記以外のチームにおいてはフリー抽選とする。
以上(公財)北海道サッカー協会において厳正なる抽選を行う。
※ 組合せは(公財)北海道サッカー協会HP(<http://www.hfa-dream.or.jp/>)大会情報・女子/レディース&ガールズで確認すること。
16. 帯同審判 (1) 出場チームは、2級以上の公認審判員を1名以上帯同させること。帯同する審判員の氏名、資格等を参加申込書に記載すること。
(2) 帯同審判員は、大会期間中その業務にあたらせるものとする。監督が帯同審判を兼ねることはできない。
(3) 審判員を帯同できない場合は、17,000円を主管協会に参加料と同時に納入すること。
17. 選手証 (公財)日本サッカー協会および本大会に参加申込を完了した選手のみが試合に出場する権利を有する。選手は、試合出場に際し(公財)日本サッカー協会の発行する選手証(顔写真添付)を原則として持参しなければならない。但し、WEB登録システム「KICKOFF」から出力された(電子登録証の写し、写真貼り付けによる顔の認識ができるもの)により確認がとれれば出場を認める。
18. 選手変更・追加届け 参加選手の変更は、所定の用紙(登録選手変更・追加届用紙)に記入し、平成29年5月25日(水)17:00までに各所属地区協会から(公財)北海道サッカー協会と旭川地区サッカー協会にEメールで送付すること。これ以降の変更は認めない。
19. 監督会議 (1) 日時 平成29年6月9日(金) 19時00分～
(2) 会場 上川教育研修センター (旭川市6条通り4丁目 TEL0166-24-2501)
※ 原則として監督が出席すること、監督が出席できない場合は申込書に登録したチーム役員の出席を認める。
※ 監督会議出席者用紙を、14.(6)申込先 C:旭川地区サッカー協会へEメールで提出すること。平成29年5月31日(水)17:00必着とする。
20. 開会式 監督会議と兼ねる。
21. 閉会式 決勝戦終了後会場にて行う。
22. 表彰 (1) 優勝、準優勝、第3位(2チーム)には表彰状を授与する。なお、優勝チームには(公財)北海道サッカー協会杯を授与して次回までこれを保持する。
(2) 表彰式は、決勝戦終了後に行う。なお、第3位は、準決勝終了後に試合会場にて行う。
23. 負傷及び事故の責任 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。また、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
24. その他 (1) 大会参加にあたっては、各チームは大会参加前にスポーツ傷害保険等の加入手続きを済ませること。例 (公財)スポーツ安全協会北海道支部 tel 011-820-1709
(2) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本大会実施委員会(主管地区協会理事長、競技委員長、審判委員長等で構成)において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
(3) 優勝・準優勝の2チームには、大阪府で行われる第22回全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権大会への参加を義務づける。